

種子

この左掌に記された肌触りは
ピアノを弾く僕には翼を与え
吊革を握る僕には明日を夢見させ
そぞろ歩く僕には空白を感じさせる

この左掌を胸に当てれば
晴れの日には幸福に暖められ
くもりの日には憧れに満たされ
雨降る日には心配にそぞろとなる

この左掌を右掌を組み合わせる時
この両掌の中には一粒の安らぎが
まるで種子のように
生れ落ちるのです

僕はそれを取り出すと
小さな植木鉢にそれを撒くのです
おお、春には美しく咲いてくれ
そして芳しく香ってくれ、と

(2000.1.20)